

平成28年度 県立歴史博物館展覧会等計画

区分	平成28年(2016年)									平成29年(2017年)		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
特別展・特別企画展	<p>〔特別企画展〕 歴史をいろどる群像 -館蔵コレクションにみる- 4月23日(土)~6月19日(日) (50日間)</p> <p>開館以来30余年にわたって当館が収集するとともに、寄託を受けてきた絵画資料を中心に展示し、身近に味わえる歴史の魅力を紹介いたします。</p> <p>【主な展示資料】 ・織田信長像(歴博蔵) ・徳川家康像(歴博蔵) ・源平合戦図屏風(歴博蔵)</p>			<p>〔特別展〕 立体妖怪図鑑 -妖怪天国ニッポンpart II- 7月16日(土)~9月11日(日) (50日間)</p> <p>平成21年度の特別展「妖怪天国ニッポン」では、江戸時代からの妖怪画の系譜について紹介しましたが、今回の展覧会では、妖怪の立体造形物に焦点を当てて紹介してみたいと思います。</p> <p>【主な展示資料】 ・妖怪張り子 姑獲鳥(京極夏彦氏蔵) ・妖怪根付[カザールコレクション] (大阪市立美術館蔵) ・お化け人形(中田市男氏蔵)</p>			<p>〔特別展〕 描かれた大正モダン・キッズ -婦人之友社『子供之友』原画展 10月15日(土)~11月27日(日) (38日間)</p> <p>幼年絵雑誌『子供之友』は、婦人之友社や自由学園の創立者である羽仁もと子・吉一夫妻によって1914(大正3)年に創刊されました。日本初の職業漫画家とされる北澤楽天、童画家第一世代と呼ばれる武井武雄、村山知義らが活躍した本雑誌の原画を一堂に展示し、子ども向け美術の近代化を紹介するとともに、大正から昭和にかけての子ども文化について紹介します。</p> <p>【主な展示資料】 ・北澤楽天 表紙原画 (1917年4月号) 婦人之友社蔵 ・竹久夢二「花ひらく」原画 (1915年4月号) 婦人之友社蔵 ・武井武雄「ゲベルベット」原画 (1927年7月号) 婦人之友社蔵</p>			<p>〔特別展〕 人間国宝・桂米朝とその時代 1月28日(土)~3月20日(月・祝) (45日間)</p> <p>上方落語の復興・発展に大きな足跡を残した桂米朝さんの生涯を、口演活動の記録、著作物、遺品などを使って紹介します。</p> <p>【主な展示資料】 ・上方演芸資料 ・著作物、自筆原稿、口演記録 ・衣装、小道具類など (以上桂米朝旧蔵) ・米朝アンドロイド ([株]米朝事務所蔵)</p>		
	歴史工房	1階展示室(歴史工房)において館蔵品をテーマに沿って展示予定 春(4~6月):中世の荘園/出版印刷 夏(7~9月):狛犬/仏像・仏具など 秋(10~12月):やきもの/生活文化資料 冬(1~3月):鳥羽コレクション/歴史民俗資料										
イベント等	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史講演会:大学や他の博物館の講師による研究成果発表の講演会(年4回) ・れきはくアカデミー:歴史博物館の学芸員による専門研究の発表(年6回) ・連続歴史講座:歴史博物館の学芸員による2回の連続講座(年2講座6回) ・地域講演会:「中世の播磨と赤松氏」をテーマに地域の歴史を見つめてきた方が語る講演会(年3回) ・歴史の旅:学芸員が歴史の舞台を案内(年2回) ・自分史の会:歴博名誉館長による自分史づくり(毎月最終火曜日(12月:第3火)) ・いきいきトライアル:講師と一緒に物づくりに挑戦(年3回) ・教員セミナー:歴史博物館が提案する学校向け博物館活用術(8/9(火)) 											
常設展	<p>ひょうごのあゆみ</p> <p>「国宝建築探訪」「源平合戦」など、兵庫の歴史の大きな流れを発見していくテーマ展示</p>		<p>ひょうごライブラリー</p> <p>約6,000冊の歴史・文化関係の図書、パソコンによる館蔵資料や歴史に関する情報検索、ビデオライブラリー</p>		<p>バーチャル歴史工房</p> <p>VR(バーチャルリアリティ)で現実には目にすることのできない歴史シーンや「姫路城」などの建造物等を再現</p>		<p>みんなの家</p> <p>昔風の民家を再現。また、十二単や甲冑などの着付体験(季節ごとにその時期の風物詩を音と資料で紹介)</p>		<p>歴史工房</p> <p>歴博が所蔵する美術・生活文化・歴史・城郭等の各種資料を3か月毎に展示替</p>			
	<p>姫路城と城下町</p> <p>姫路城天守の内部をモチーフとした展示空間で、城の歴史、姫路城と城下町の歴史を紹介</p>		<p>ひょうごの祭り</p> <p>「灘のけんか祭り」松原屋台、「魚吹八幡神社秋祭り」垣内檀尻などを映像と音響により展示</p>		<p>こどもはくぶつかん</p> <p>「入江コレクション」を中心に、江戸時代からの子どものおもちや・本・娯楽などを紹介</p>		<p>館蔵品展示スペース</p> <p>模型・絵巻写真により、大名行列の様子を紹介</p>		<p>ミュージアムパフォーマンス</p> <p>歴史博物館のスタッフが歴史や文化を解説(土曜日午後、日曜日午前・午後)に各1回)</p>			